

平成27年度県民総合福祉大会開催要綱

1 趣 旨

県民の誰もが、心豊かに安心して暮らせる福祉社会を確立するためには、県民の福祉の推進に対する理解が必要である。そこで、県民の多くが一堂に会し、地域福祉を身近な問題、自らの問題として受け止め、福祉のまちづくりに対する理解を深めることを目的とするものである。併せて、本県の社会福祉の発展に大きく功績のあった方々を顕彰する。

2 開催期日 平成27年9月2日(水)

3 会 場 米子コンベンションセンター
(米子市末広町294 電話0859-35-8111)

4 主 催

県民総合福祉大会実行委員会(鳥取県、米子市、鳥取県社会福祉協議会、米子市社会福祉協議会、鳥取県共同募金会、鳥取県老人クラブ連合会、鳥取県身体障害者福祉協会、鳥取県手をつなぐ育成会、鳥取県精神障害者家族会連合会、鳥取県精神保健福祉協会)

5 協力団体

鳥取県教育委員会、市町村、市町村社会福祉協議会、鳥取県子ども家庭育み協会、鳥取県民生児童委員協議会、鳥取県児童福祉入所施設協議会、鳥取県母子生活支援施設協議会、鳥取県老人福祉施設協議会、鳥取県身体障害者福祉施設協議会、鳥取県社会就労センター協議会、鳥取県知的障害者福祉協会、鳥取県肢体不自由児協会、鳥取県肢体不自由児者父母の会連合会、鳥取県視覚障害者福祉協会、鳥取県聴覚障害者協会、鳥取県里親会、鳥取県母子寡婦福祉連合会

6 後 援

新日本海新聞社、毎日新聞社鳥取支局、読売新聞鳥取支局、産経新聞鳥取支局、朝日新聞鳥取総局、山陰中央新報社、中国新聞鳥取支局、共同通信社鳥取支局、時事通信社鳥取支局、日本経済新聞鳥取支局、日本放送協会鳥取放送局、日本海テレビ、BSS山陰放送、TSK山陰中央テレビ、日本海ケーブルネットワーク、いなばぴよんぴよんネット、鳥取中央有線放送(株)、株式会社中海テレビ放送(順不同)

7 参加者 県民1,500人

8 日 程 (別 掲)

9 大会運営

- (1) 大会長は、鳥取県知事とする。
- (2) 大会の運営は、大会実行委員会委員長が委嘱する役員により行う。

10 参加申込み

- (1) 社会福祉関係者等の参加者は管内の市町村の社会福祉協議会へお申込み下さい。
 - ① 市町村社会福祉協議会は、参加者を取りまとめて8月7日(金)までに大会事務局へ申込みをお願いします。
 - ② 参加者の旅費等はそれぞれの所属で御負担をお願いします。
 - ③ 参加者の昼食はそれぞれで御用意をお願いします。
- (2) その他の参加者は自由参加といたします。

11 大会事務局

大会の事務局は、県民総合福祉大会実行委員会がこれにあたる。

《事務局》

〒689-0201 鳥取市伏野1729-5

県立福祉人材研修センター 鳥取県社会福祉協議会内

電話0857-59-6344 ファクシミリ0857-59-6340

大会日程

期日：平成27年9月2日（水）

会場：米子コンベンションセンター（米子市末広町294）

■ ステージ

9時30分	受付開始
10時30分 (30分間)	開会式 1 主催者あいさつ（県知事） 2 来賓祝辞（本人出席国会議員、県議会議長） 3 歓迎あいさつ（開催地市長） 4 来賓紹介 5 祝電披露 6 大会役員紹介
11時00分 (30分間)	表彰式 1 鳥取県知事表彰 2 鳥取県社会福祉協議会長表彰 3 鳥取県共同募金会長表彰 4 鳥取県老人クラブ連合会長表彰 5 鳥取県手をつなぐ育成会長表彰 6 鳥取県精神保健福祉協会長表彰
11時30分 (20分間)	活動発表 「鳥取県手をつなぐ育成会本人部会いちばん星の会」
11時50分 (50分間)	昼食・休憩
12時40分 (15分間)	アトラクション 「米子福祉会・和田保育園」
13時00分 (90分間)	講演 「出会いの人生から学んだこと」 講師 菊地幸夫 弁護士
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>元司法研修所刑事弁護教官。現在、社会福祉法人練馬区社会福祉事業団理事も務める。また、日本テレビ「行列のできる法律相談所」「スッキリ!!」にレギュラーとして出演。弁護士業務の傍ら体力作りにも勤しみ、各地のトライアスロン大会へも出場。地元小学生のバレーボールチームの監督等も務める。</p></div>
14時30分	閉会

【10時～15時】

■ 福祉の店コーナー

※ 県内の福祉の店の作品展示即売

■ 福祉パネル展示コーナー

※ 関係機関・団体のパネル展示